

令和8年度 高田地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性	
《地域の現状》 高田駅周辺は商業施設や医療機関が集中し利便性は良いが、地域全体を見渡すと山坂が多いエリアもあり買い物や通院など外出に不便を感じている意見も聞かれる。区内で比較して高齢化率は高く24%を超え、独居高齢者や老老世帯が増加傾向にある。自治会町内会を中心に関連団体の活動が活発で様々なイベント行事が開催されている。新たな担い手となり得る人材の確保は課題としてある。小中学校との関係は良好で情報共有をし易い関係にあります。 《今後の方向性》 地区が掲げる「みんなが笑顔 助け合いのまち高田」のスローガンをともにすすめていきます。	
☐ 今年度の重点的な取組	
新規	継続
—具体的な取組内容—	
☐	☒
多世代が一緒に参加できる事業や障がいをお持ちの方の家族が参加できる事業を企画し実施する。広報紙を様々な窓口に配架し、SNSなどの発信などで幅広く周知していく。ホームページはアクセシビリティ対応にリニューアルする。	
☒	☐
スキルアップのために必要なテーマ別研修に積極的に参加し、学びを所内にて還元し、全体のスキル底上げにつなげていく。また運営会議（職員全体会議）の中にBCP委員会も位置づけ災害や感染症などの緊急事態に備えた研修や訓練を実施していく。	
☐	☒
介護予防事業等（ハツラツ高田等）を通じて、介護予防に関する知識の普及啓発を図る。介護予防事業の開催場所を増やし、今まで参加者が少ない地域の集客と普及啓発を図る。	
☐	☒
講座や地域の集まりの場で地域住民に対し介護保険制度の周知を図る。積極的に地域で活動しているケアマネジャーとの連携を図る。	
☒	☐
ケアプラザ内で共有し、そこで出た情報も踏まえながら、地域団体の会議の場等で、「地域の情報」や「課題」を可視化し、共有する。	

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り
☐ 区からのコメント

令和8年度高田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	・業務マニュアル等に則り、サービスが特定の利用者や事業者、団体に偏ることがないようにする。 ・苦情の申し立て等を理由とした不利益な取り扱いはない。 ・職員各々が不信や誤解を招くおそれのある言動は避け、常に説明ができる行動をとる。	・日頃から職員各々が事故要因の早期発見に心掛け、予見可能な事故は徹底的に防止する。 ・個人情報には常に緊張感をもって取り扱い、同意・使用・管理を徹底し、目的外利用や漏洩事故を防ぐ。 ・事故発生時はマニュアルに従って迅速、適切に対応し、原因を究明し、再発防止策を講ずる。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	・利用者本人の意欲を引き出し、自立支援を促すプラン作成を行う。 ・定期的に会議を実施し、情報・ケース共有し各職種が専門性を発揮しながら業務を行う。 ・外部の研修・講演会に積極的に参加し、個々のスキルアップに努める。	・地域包括支援センターと連携を強化し、支援困難ケースの受け入れを行う。 ・他事業所との勉強会へ参加し、専門分野の幅広い知識を習得する。 ・職員間での情報共有を定期的に行い、担当職員以外でも利用者の緊急時に対応できるよう準備しておく。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者:常勤1名 担当職員:常勤3名(地域包括支援センター職員を兼務)	管理者:常勤1名(介護支援専門員を兼務) 介護支援専門員:常勤4名(専従3名、兼務1名)、非常勤1名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	楽しく利用して頂くことを念頭に、季節感のある手作りの食事や充実した内容のレクリエーション、ADLの維持・向上を目指した体操等、目的を持って活動を行うことで心身の活性化を図るプログラムを実施していく。		
実施体制	【実施日数】 週6日(日曜休み) 【提供時間】 9:30～16:30 【定員】 1日につき40名 (通所介護・第1号通所事業を合わせた人数)	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	●食費:700円(1食あたり) ●送迎費:100円(実施地域を超えた地点から居宅までの距離が片道5kmを超えるごと)	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	●管理者:常勤1名 ●生活相談員:常勤3名(介護職兼務) ●介護職員:常勤1名 非常勤15名 ●看護師:非常勤5名(機能訓練指導員兼務)		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和8年度「高田地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜（参考）地域活動交流＞

収入の部							(単位：円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明	
指定管理料	26,690,321	0	26,690,321	0	26,690,321	横浜市より	
内 受領額	26,690,321		26,690,321		26,690,321		
内 戻入額					0		
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）	470,000		470,000		470,000		
雑入	0	0	0	0	0		
内 印刷代			0		0		
内 自動販売機手数料			0		0		
内 その他			0		0		
その他	1,409,913		1,409,913		1,409,913		
収入合計	28,570,234	0	28,570,234	0	28,570,234		

支出の部							
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明	
人件費	14,110,234	0	14,110,234	0	14,110,234	法人本部経費は含まれていません	
内 本俸	11,500,000		11,500,000		11,500,000		
内 社会保険料	1,375,000		1,375,000		1,375,000		
内 手当計	600,000		600,000		600,000		
内 健康診断費	50,000		50,000		50,000		
内 勤労者福祉共済掛金	10,000		10,000		10,000		
内 退職給付引当金繰入額	95,000		95,000		95,000		
内 その他	480,234		480,234		480,234		
事務費	3,660,000	0	3,660,000	0	3,660,000	法人本部経費は含まれていません	
内 旅費	150,000		150,000		150,000		
内 消耗品費	550,000		550,000		550,000		
内 会議賄い費	25,000		25,000		25,000		
内 印刷製本費	150,000		150,000		150,000		
内 通信費	280,000		280,000		280,000		
内 使用料及び賃借料	21,120	0	21,120	0	21,120		
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支	21,120		21,120		21,120		
内 戻 入 額			0		0		
内 備品購入費	850,000		850,000		850,000		
内 図書購入費			0		0		
内 施設賠償責任保険			0		0		
内 職員等研修費	20,000		20,000		20,000		
内 振込手数料	5,000		5,000		5,000		
内 リース料			0		0		
内 手数料			0		0		
内 地域協力費			0		0		
内 公租公課	0	0	0	0	0		
内 事業所税			0		0		
内 消費税			0		0		
内 印紙税			0		0		
内 その他			0		0		
内 その他	1,608,880		1,608,880		1,608,880		
事業費	470,000	0	470,000	0	470,000	法人本部経費は含まれていません	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）	470,000		470,000		470,000		
内 その他			0		0		
管理費	9,386,000	0	9,386,000	0	9,386,000	法人本部経費は含まれていません	
内 光熱水費	3,656,000		3,656,000		3,656,000		
内 清掃費	2,500,000		2,500,000		2,500,000		
内 機械整備費	200,000		200,000		200,000		
内 設備保全費	3,030,000	0	3,030,000	0	3,030,000		
内 空調衛生設備保守	550,000		550,000		550,000		
内 消防設備保守	80,000		80,000		80,000		
内 電気設備保守	500,000		500,000		500,000		
内 害虫駆除清掃保守	100,000		100,000		100,000		
内 駐車場設備保全費			0		0		
内 その他保全費	1,800,000		1,800,000		1,800,000		
内 共益費			0		0		
内 その他	0		0		0		
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額	
太陽光パネル保守点検	55,000		55,000		55,000		
太陽光パネル修繕（追加）			0		0		
その他	0	0	0	0	0		
内			0		0		
支出合計	28,155,234	0	28,155,234	0	28,155,234		
差引	415,000	0	415,000	0	415,000		

自主企画事業費 収入	470,000	0	470,000	0	470,000	
自主企画事業費 支出	470,000	0	470,000	0	470,000	
自主企画事業 収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	0	21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 21,120	0	△ 21,120	0	△ 21,120	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度「高田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,808,860	0	29,808,860	0	29,808,860	横浜市より
内 受領額	29,808,860		29,808,860		29,808,860	
訳 戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	200,000		200,000		200,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,397,201	0	6,397,201	0	6,397,201	横浜市より
内 受領額	6,397,201		6,397,201		6,397,201	
訳 戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
訳 自動販売機手数料			0		0	
訳 その他			0		0	
その他	6,738		6,738		6,738	
収入合計	36,566,799	0	36,566,799	0	36,566,799	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	26,282,799	0	26,282,799	0	26,282,799	法人本部経費は含まれていません
内 本俸	22,500,000		22,500,000		22,500,000	
内 社会保険料	2,500,000		2,500,000		2,500,000	
内 手当計	900,000		900,000		900,000	
内 健康診断費	30,000		30,000		30,000	
内 勤労者福祉共済掛金	50,000		50,000		50,000	
内 退職給付引当金繰入額	250,000		250,000		250,000	
内 その他	52,799		52,799		52,799	
事務費	4,510,000	0	4,510,000	0	4,510,000	法人本部経費は含まれていません
内 旅費	60,000		60,000		60,000	
内 消耗品費	45,000		45,000		45,000	
内 会議賄い費			0		0	
内 印刷製本費	50,000		50,000		50,000	
内 通信費	310,000		310,000		310,000	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
内 訳 その他			0		0	
内 備品購入費	3,203,000		3,203,000		3,203,000	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険			0		0	
内 職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
内 振込手数料	2,000		2,000		2,000	
内 リース料	30,000		30,000		30,000	
内 手数料			0		0	
内 地域協力費			0		0	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 内 消費税			0		0	
内 訳 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
内 その他	800,000		800,000		800,000	
事業費	1,484,000	0	1,484,000	0	1,484,000	法人本部経費は含まれていません
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	250,000		250,000		250,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	250,000		250,000		250,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	200,000		200,000		200,000	
内 その他			0		0	
管理費	3,164,000	0	3,164,000	0	3,164,000	法人本部経費は含まれていません
内 光熱水費	1,704,000		1,704,000		1,704,000	
内 清掃費	300,000		300,000		300,000	
内 機械警備費	40,000		40,000		40,000	
内 設備保全費	1,120,000	0	1,120,000	0	1,120,000	
内 内 空調衛生設備保守	80,000		80,000		80,000	
内 内 消防設備保守	15,000		15,000		15,000	
内 内 電気設備保守	15,000		15,000		15,000	
内 訳 害虫駆除清掃保守	10,000		10,000		10,000	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
内 共益費			0		0	
内 その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
その他	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まれていません
内 訳			0		0	
支出合計	35,566,799	0	35,566,799	0	35,566,799	
差引	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	

自主企画事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主企画事業費 支出	854,000	0	854,000	0	854,000	
自主企画事業 収支	△ 854,000	0	△ 854,000	0	△ 854,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：高田地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位：千円)

	科目	介護予防支援(第1号介護予防支援)			居宅介護支援			通所介護(第1号通所介護)		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	12,500		12,500	28,428		28,428	92,785		92,785
	その他	0	0	0	0	0	0	6,308	0	6,308
	事業・負担金収入			0			0			0
	食費			0			0	6,308		6,308
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
	その他			0			0			0
	収入合計(A)	12,500	0	12,500	28,428	0	28,428	99,093	0	99,093
支出	人件費			0	23,000		23,000	55,500		55,500
	事務費			0	5,000		5,000	25,000		25,000
	事業費			0			0	10,000		10,000
	管理費			0			0			0
	その他	9,500	0	9,500	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0
	消費税			0			0			0
	介護予防プラン委託料	9,500		9,500			0			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
	その他			0			0			0
	支出合計(B)	9,500	0	9,500	28,000	0	28,000	90,500	0	90,500
収支 (A)－(B)		3,000	0	3,000	428	0	428	8,593	0	8,593

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和8年度 自主企画事業(指定管理事業)計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（１と２） 5：共催（１と３） 6：共催（２と３） 7：共催（１と２と３）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
1	あったかだ	平成24年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	心を病む方々やその家族が中心となり、地域の中で居場所を作る	2:障害児・者		2 介護者をバックアップする形でのフリーサロン	0	0	0	0
2	高田ふれあい作品展	平成30	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館利用団体(者)だけでなく、地域住民の作品を展示することで、より多くの方にご来館いただく機会作り。作品展示の場として提供。	5:地域		5 施設貸し出し団体の作品展示、発表の場とし、地域の方に活動を知って頂く。	0	0	0	0
3	4DEN'S	令和4年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	発達に心配があるお子さんと保護者が対象。地域で家族がつながることを目的とし、楽しい時間を過ごすと共に、話せる仲間を作る。	2:障害児・者		2 外出支援、ケアプラザ内での調理、工作、レクなど子どもたちや保護者が交流を持てるよう配慮する。	0	0	0	0
4	歌声ラララ	平成28	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の音楽が好きな人たちの交流、親睦を深め、コーラスを楽しむ。	5:地域		5 春夏秋冬、四季の歌をみんなで歌う。(年4回)	0	0	0	0
5	利用者会議	平成14	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	施設貸し出し団体とケアプラザでの意見交換、情報提供を行う。	7:その他		7 ケアプラザからの案内、事前アンケートの回答、質疑応答などを行う。	0	0	0	0
6	お話し会ワークショップ	令和7年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子育てサロンや親と子のつどいの広場の担い手発掘。	5:地域		4 絵本や紙芝居の読み聞かせ方や遊び方などを学び、子育てサロン「たかたっこそだて」で体験する。3回講座4/8 4/15 4/22	0	0	0	0
7	親子DEアイシングクッキー	令和7年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域の先生にアイシングクッキーの作り方を学ぶ。参加親子にケアプラザを知ってもらう。	5:地域		4 親子でアイシングクッキーの作り方を学ぶ。5/6	0	0	0	0
8	館内清掃	平成24年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	福祉保健活動を知ってもらう。	7:その他		1,2 貸館利用団体に貸館の清掃をしてもらう。貸館利用団体との交流する。	0	0	0	0
9	たかた金曜会	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	参加者同士の交流と体操を中心とした介護予防活動の場を提供する。	1:高齢者		5 ラジオ体操、ストレッチ、筋力アップ体操、歩き方講座など室内で実施できる体操を行う。月1回、8月は休み。	0	0	0	0
10	わた史ノートとこれから(エンディングノート書き方講座)	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	港北区版エンディングノートの普及啓発	5:地域		5 エンディングノートの書き方講座と終活についての講座。	0	0	0	0
11	認知症サポーター養成講座	H29年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	認知症サポーター養成し、地域の見守り手を育成	5:地域		5 認知症への理解促進、地域で認知症の方を支える。	0	0	0	0
12	介護者のつどい	平成14年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者支援(介護者の介護負担軽減や介護者同士の仲間づくり)	7:その他		1 隔月開催(偶数月)	0	0	0	0
13	ぽかぽかサロン高田	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者支援(介護者の介護負担軽減や介護者同士の仲間づくり)	7:その他		1 奇数月(年数回)開催。エリア内の居場所を借用し、コーヒーなど飲みながら気軽に参加。	0	0	0	0
14	案案ウォーキング	平成24年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ウォーキングをはじめるきっかけとなることを目的とする	5:地域		1 高田地区保健活動推進員との共催事業。港北ボランティアガイドに協力依頼をしている。年10回(8月と2月休み)	0	0	0	0
15	えがおカフェ	平成30年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	だれでも参加可能なサロン。色々な講座やイベントを開催。充実した生活の一環面となることを目的とする。	1:高齢者		1 前半に各講座や介護予防教室を展開。後半はサロンになっている。	0	0	0	0
16	男性限定高田元氣教室	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	参加者同士の交流と体操を中心とした介護予防活動の場を提供する。	1:高齢者		1 ストレッチ、筋力トレーニングなど室内で実施できる体操を行う。月1回。	0	0	0	0
17	行政書士巡回無料相談会	令和元年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	行政書士による無料の個別相談の機会を提供する。	5:地域		5 港北区内の地域ケアプラザや港北区役所、港北区社協を月替わりに巡回し、無料相談会を実施。(4月は休み)	0	0	0	0
18	日吉本町CPと高田CP合同ケアマネジャー交流会	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	勉強会を通して、日吉・高田地区で活動するケアマネジャー間で情報共有や意見交換を目的とする。	6:事業者		2 事業内容:日吉・高田地区で活動するケアマネジャーの情報共有、意見交換 実施時期:上下半期 各々1回	0	0	0	0

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）					■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
19	たかたの丘サロン	平成29年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	自宅にひきこりがちな方や、仲間作りをしたい方などを対象に、出入り自由なサロンとして実施。ケアプラザ以外の居場所づくり	1：高齢者		楽しくつづげるサロンとして、参加者の出入りを自由にし、ケアプラザまで相談に行きにくい方などの個別相談に対応し、サービスにつなげる。月1回、1月・8月は中止。	0	0	0	0
20	男性向けサロン	平成29年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	自宅にひきこもりがちな方や、仲間作りをしたい方、運動器具を使用し体を動かしたい男性向けの居場所作り	5：地域		年齢問わず男性を対象に、運動指導員の指示の下、マシントレーニングを行う。隔月1回	0	0	0	0
21	男性限定健康歩き方教室	令和3年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	生活習慣病予防や、歩行に必要な体づくり密着にならない屋外での運動を取り入れ、安心できる場を提供	5：地域		室内でストレッチを行い、晴れている時は、外に出て正しいウォーキングをする。月1回	0	0	0	0
22	おしゃれトーク	令和6年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	自宅近くの居場所、おしゃべりを通して、介護予防や社会参加のきっかけづくり。心身の健康を目指す。	1：高齢者		参加者同士の交流をメインにした講座を開催。ゆずの樹より提供される飲み物を飲みながらの交流の場。月1回。	0	0	0	0
23	みんなでコグニサイズ	令和5年度	6：共催（2と3）	2：発展させるねらい	コグニサイズのプログラムを取り入れ、誰もが楽しめるフレイル予防	5：地域		ラジオ体操やコグニサイズのプログラムを実施。高田地区にある高田音頭を取り入れた全身運動を実施。月1回開催。	0	0	0	0
24	男性限定ボイストレーニングstudio	令和6年度	5：共催（1と3）	2：発展させるねらい	歌を通して楽しく健康づくり。発声の仕方を理解し、誤嚥予防に努める。	1：高齢者		プロの声楽家が、指導とピアノの伴奏しながら、歌を歌う。誤嚥予防についての講話もある。デイサービス等での発表すること等を目標を明確にし取り組む。	0	0	0	0
25	音楽健康サークルうたの広場	令和7年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	外出する機会をつくり、歌を通して口腔フレイル予防や認知症予防に勤める。	1：高齢者		講師は音楽健康指導士。歌、簡単な体操、楽器演奏を行う。月1回開催。参加者同士の交流を図りながら、プログラムを実施。	0	0	0	0
26	そよらでラジオ体操	令和7年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	そよら横浜高田は、水害・災害時等の一時避難場所であり、地域に馴染みある場所にするため、ラジオ体操をとおして、災害意識や健康づくりを進める。	5：地域		そよら横浜高田2階のスペースで、ラジオ体操を実施。毎月2回。	0	0	0	0
27	防災ふれあい祭り	令和5年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	幅広い世代の方に防災に触れあっていたり防災啓発の取り組み	5：地域		高田町連合町内会主催のイベント。起震車体験、小人用防護服試着、避難所グッズ体験、体力測定会、的当て・ポッチャ体験会等。マスコットキャラクターたかたん披露	0	0	0	0
28	ゆずの樹こども納涼祭	令和6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	高田地区にある施設と連携を、こどもたちやこどもたちを囲む家族や地域同士の交流の場づくり	4：子ども・青少年		地域の福祉団体やこども食堂を開催しているサービス付き高齢者住宅とが共催し、ゲームや食べ物を提供。8/31	0	0	0	0
29	よこはまシニアボランティアポイント登録会	令和6年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	新しいボランティアの発掘や、既存のボランティアのやりがいにつなげる	1：高齢者		よこはまシニアボランティアポイントカードを得るための登録会を実施。依頼時適宜開催7/6(日)	0	0	0	0
30	たかたの丘音楽会	平成21年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	高田地区の子どもたちや地域の方々々が音楽を通じて交流する機会を提供すること	5：地域		高田町連合町内会主催のイベント。第1部「横浜興禅寺雅楽会・高田天満宮児童巫女舞」、第2部「高田小学校合唱」「高田小学校放課後キッズクラブ演奏」「高田東小学校合唱」、第3部「高田中学校吹奏楽部演奏」。マスコットキャラクターたかたん披露。	0	0	0	0
31	たかたっこキッチン	令和7年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域のこどもたちが安心して食事をとれる場を提供するとともに、地域住民との交流を通じて温かな居場所づくりをすすめること。また、困難を抱えるこどもへの気づきや見守りにつなげる機会とし、地域全体で子育てを支える体制の強化を図る。	4：子ども・青少年		月1回開催。地域のこどもたちにカレーライスを無料提供。	0	0	0	0
32	R8年度民生委員とケアマネジャー交流会	R8年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域で支援してくださっている民生委員とケアマネジャーがお互いの顔が見える関係をつくることで情報交換しやすくなり、支援に幅ができることを目的とする。また高齢者でも一人で最後まで住み慣れた高田地区で過ごすことができる体制をつくる	6：事業者		年に一度開催 事業内容：民生委員とケアマネジャーの情報交換や地域の情報を得る機会とする	0	0	0	0
33	たかたんこどもまつり	平成30年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域の子どもたちやその保護者の交流を通じて、地域全体で子育てを支える体制の強化を図る。	3：養育者及び乳幼児	4.5	年に1度開催。地域の保育園や幼稚園と協力してお祭りを開催。	0	0	0	0